



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月11日

上場会社名 昭和パックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3954 URL http://www.showa-paxxs.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野寺 香一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 清水 貴雄 TEL 03-3269-5111
 定時株主総会開催予定日 2023年6月29日 配当支払開始予定日 2023年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	22,277	3.1	1,115	△20.5	1,349	△14.8	947	△14.0
2022年3月期	21,598	-	1,402	19.9	1,583	19.8	1,102	22.3

(注) 包括利益 2023年3月期 1,373百万円 (14.9%) 2022年3月期 1,195百万円 (△48.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	213.51	-	4.8	4.5	5.0
2022年3月期	248.24	-	5.8	5.5	6.5

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 -百万円 2022年3月期 -百万円

(注) 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を前連結会計年度の期首から適用しており、2022年3月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、売上高の対前期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	30,351	21,256	67.5	4,614.07
2022年3月期	29,396	20,076	66.0	4,367.75

(参考) 自己資本 2023年3月期 20,486百万円 2022年3月期 19,392百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	773	△773	△38	7,726
2022年3月期	1,839	△1,164	△201	7,593

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	-	19.00	-	21.00	40.00	177	16.1	0.9
2023年3月期	-	20.00	-	20.00	40.00	177	18.7	0.9
2024年3月期(予想)	-	20.00	-	20.00	40.00		23.1	

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,900	1.4	480	△24.8	570	△24.6	400	△24.6	90.09
通期	23,800	6.8	950	△14.8	1,130	△16.3	770	△18.8	173.42

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2023年3月期	4,450,000株	2022年3月期	4,450,000株
2023年3月期	9,961株	2022年3月期	9,961株
2023年3月期	4,440,039株	2022年3月期	4,440,039株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	16,496	3.4	451	△40.1	765	△23.3	566	△21.4
2022年3月期	15,960	-	754	23.1	997	19.4	720	22.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	127.53	-
2022年3月期	162.27	-

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を前事業年度の期首から適用しており、2022年3月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、売上高の対前期増減率は記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	23,442	15,565	66.4	3,505.64
2022年3月期	23,310	15,228	65.3	3,429.78

(参考) 自己資本 2023年3月期 15,565百万円 2022年3月期 15,228百万円

2. 2024年3月期の個別業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	9,200	8.0	280	△29.3	200	△30.1	45.04
通期	18,200	10.3	630	△17.7	440	△22.3	99.10

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、業績の変化等により、上記の予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料を参照してください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(追加情報)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
4. 個別財務諸表	19
(1) 貸借対照表	19
(2) 損益計算書	21
(3) 株主資本等変動計算書	22
5. その他	24
役員の異動	24

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2022年4月1日～2023年3月31日)のわが国経済は、4～6月期は新型コロナウイルス感染症第6波の収束に伴う個人消費の増加を主因に個人消費や設備投資、在庫投資等の内需の上振れが全体を押し上げました。7～9月期は感染第7波や物価高を受けた個人消費の低迷、輸入の大幅増でマイナス成長となり、10～12月期は全国旅行支援や水際対策緩和を受けたサービス需要の回復が牽引するも、物価高や海外経済の減速が下押し、力強さを欠きました。1～3月期も個人消費とインバウンド需要の急回復が財輸出や製造業の設備投資の減少をカバーして成長を下支えしたものと考えられます。

鉱工業生産指数は期初から中国の都市封鎖に伴う部品供給の不足で一部の企業が工場の稼働を停止したことが、生産の重石になりました。その後中国での都市封鎖の解除などを受けて部材供給不足の影響が緩和して上昇しましたが、海外経済の減速などで再び低下後、2月から再上昇して年度末の基調判断については「生産は緩やかな持ち直しの動き」となりました。

総じて当連結会計年度の我が国経済は、経済活動の制限などは徐々に緩和され、第3次産業のサービス業などは持ち直してきたものの、一方で中国などの海外経済の減速による財輸出の不振などにより国内の生産は落ち込み、二極化が鮮明となりました。

当社グループの主要事業は、国内の素材産業や農産物の生産動向に大きく影響される産業用包装資材の製造・販売です。当連結会計年度の当社グループは、売上数量は前期比マイナスとなりました。また、長引くロシア・ウクライナ情勢などにより依然としてインフレ圧力が払拭されていない状況が続いております。

連結売上高は22,277百万円で前期比678百万円の増収でした。損益では、営業利益1,115百万円(前期比287百万円の減益)、経常利益1,349百万円(同234百万円の減益)、親会社株主に帰属する当期純利益947百万円(同154百万円の減益)となりました。物価高騰を背景に価格転嫁が進んだ影響で増収となり、一方で原価率上昇の抑制に努めましたが、減益の結果となりました。

当社単独では売上高16,496百万円(前期比535百万円の増収)、営業利益451百万円(同302百万円の減益)、経常利益765百万円(同231百万円の減益)、当期純利益566百万円(同154百万円の減益)でした。

連結子会社の概況は次のとおりであります。

タイ昭和パックス㈱は会計期間が1～12月です。新型コロナウイルス感染症流行による生産活動への影響は僅かでしたが、自動車関連低迷による主要取引先の減産の影響で売上数量は減少しました。また、原材料価格の高騰がマイナス要素となり、パーツ建てで減収減益となりましたが、為替の影響により円建てでは増収増益となりました。九州紙工㈱は販売数量の増加と価格改定によって増収増益でした。㈱ネスコは、新規需要の開拓と価格改定により増収となりましたが、一部の主要顧客との取引が減少したことにより減益でした。山陰製袋工業㈱、山陰バック(有)の二社は会計期間が1～12月です。価格改定により増収でしたが、数量減や製造費の上昇等により減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

○重包装袋

重包装袋セグメントの主力製品であるクラフト紙袋の当連結会計年度の業界全体の出荷数量(ゴミ袋を除く)は、前期に対し3.0%の減少となりました。米麦、塩、農水産物の用途は増加しましたが、合成樹脂、化学薬品、セメントの用途が大きく減少したほか、砂糖・甘味、澱粉、その他食品、飼料、その他鉱産物の用途が減少しました。

当社のクラフト紙袋の売上数量(ゴミ袋を除く)は前期比で4.2%の減少でした。米麦、塩、その他食品の用途は増加しましたが、主力の合成樹脂、化学薬品の用途が業界と同様に大きく減少しました。

ポリエチレン重袋の売上数量は主要な用途である肥料用がマイナスし、前期から6.7%の減少、中型袋も4.9%減少しました。

タイ昭和パックス㈱のクラフト紙袋は、前述のとおり、主要顧客の減産が影響し、売上数量は年間では前期比8.1%減少しました。九州紙工㈱は、米麦袋と一般袋の両分野で売上数量を伸ばし、前期から5.7%増加しました。山陰製袋工業㈱は、米麦袋は前期並みの数量でしたが、主力の両底貼袋を含む一般袋が減少したことで、売上数量は前期比3.5%の減少となりました。

重包装袋の主原材料であるクラフト紙の価格は、原燃料費急騰によるコスト高を理由として、値上がりが続きました。

当セグメントの連結売上高は13,512百万円で、前期に対して245百万円の増収になりました。

○フィルム製品

当連結会計年度におけるポリエチレンフィルム製品の業界の出荷数量は、前連結会計年度から産業用が減少、農業用はほぼ横ばいで全体では2.0%減少しました。

当社のフィルム製品の売上数量は、産業用は前期比で3.9%の減少、農業用は2.2%の減少で合計では3.3%の減少となりました。産業用では熱収縮包装フィルム「エスタイト」、マスキングフィルム「HQF」、ポリスチレンフィルム「エスクレア」が数量を伸ばしましたが、一般広幅フィルム、アスベスト隔離シート、発泡フィルムが減少しました。農業用ではハウス用農サクビ、サクランボ用フィルムが増加しましたが、ハウスフィルム「バーナルハウス」、牧草ストレッチフィルム、強化ポリエチレンフィルムが減少しました。主原材料であるポリエチレン樹脂の価格は、原油・ナフサ価格の変動を受けて値上げが繰り返されました。ナフサ価格は、一旦は落ち着いたものの、燃料コストなど諸経費の上昇により、樹脂価格は高止まりしています。

当セグメントの連結売上高は4,326百万円で、前期に対して408百万円の増収になりました。

○コンテナ

フレキシブルコンテナの業界の出荷量は、国内生産品は減少しましたが海外生産品は増加して全体では前期から4.5%の増加となりました。

当社のフレキシブルコンテナ「エルコン」の売上数量は、合成樹脂および化学品用途の需要低迷により前期比で3.9%の減少でした。大型ドライコンテナ用インナーバッグ「バルコン」、液体輸送用1,000Lポリエチレンバッグ「エスキューブ」、液体輸送用コンテナライナー「エスタック」は減少しました。

当セグメントの連結売上高は2,035百万円で、前期に対して110百万円の増収でした。

○不動産賃貸

賃貸契約に一部解約がありました。当セグメントの連結売上高は244百万円で、前期から11百万円の減収でした。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の当社グループの総資産は30,351百万円で、前連結会計年度末に比べて955百万円増加しました。主な増加要因は現金及び預金105百万円、電子記録債権127百万円、棚卸資産345百万円、有形固定資産270百万円およびソフトウェア115百万円です。

負債合計は9,094百万円で、前連結会計年度末に比べ224百万円減少しました。主な増加要因は短期借入金227百万円および営業外電子記録債務174百万円です。主な減少要因は支払手形及び買掛金269百万円および未払法人税等143百万円です。

純資産合計は21,256百万円で、前連結会計年度末に比べて1,180百万円増加しています。主な増加要因は利益剰余金765百万円および為替換算調整勘定344百万円です。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金および現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて132百万円増加の7,726百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は773百万円（前期比1,065百万円の収入減）となりました。この主な内訳は、税金等調整前当期純利益1,346百万円、減価償却費595百万円による資金の増加、棚卸資産の増加額280百万円、仕入債務の減少額319百万円および法人税等の支払額442百万円による資金の減少です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は773百万円（同391百万円の支出減）となりました。この主な内訳は、有形固定資産の取得による支出598百万円および無形固定資産の取得による支出205百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は38百万円（同162百万円の支出減）となりました。この主な内訳は、短期借入金の純増額172百万円および配当金の支払による支出182百万円です。

	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月
自己資本比率 (%)	59.5	64.1	66.2	66.0	67.5
時価ベースの自己 資本比率 (%)	28.9	30.9	29.7	22.8	23.3
キャッシュ・フロ ー対有利子負債比 率	0.8	1.0	0.8	0.6	1.7
インタレスト・カ バレッジ・レシオ	122.0	110.0	184.5	192.4	124.6

※計算式及び算出に利用した数字のベース

	計算式
自己資本比率	自己資本／総資産
時価ベースの自己資本比率	株式時価総額／総資産
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	有利子負債／キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ	キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

次期につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが引き下げられ、経済活動の正常化が一段と進むことで個人消費やインバウンド需要が回復していくことが見込まれますが、一方で海外経済の回復などによる国内生産の持ち直しの度合いが当社の業績に大きな影響を与えるものと考えております。

また、労働環境・品質の改善につながる設備投資やデジタル化を進めるためのシステム投資を積極的に行ってまいります。一方でその減価償却費やメンテナンス費用などの負担が増加し、短期的に大きな利益圧迫要因となることは避けられない見込みです。

当社グループの次期の業績は、投資によるコスト増加を勘案して売上高23,800百万円（伸長率+6.8%）、営業利益950百万円（伸長率△14.8%）、経常利益1,130百万円（伸長率△16.3%）、親会社株主に帰属する当期純利益770百万円（伸長率△18.8%）を見込みます。

なお、連結子会社である㈱ネスコにおいて、同社の取引先に対する債権につき期日が経過しても売掛金が入金されない事態となり、取立不能又は取立遅延のおそれが生じております。詳細は添付資料P.14「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (追加情報)」をご覧ください。今後の回収状況により貸倒引当金の計上などが必要となり業績予想に影響を与えるような場合は速やかにお知らせいたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは海外での事業展開は行っておりますが、海外での資金調達を行っておりませんので、当面は日本基準の適用を継続していく予定です。しかしながら、今後の事業展開や資金調達の状況変化により、I F R Sの適用が必要かどうかについては検討を進めてまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,047,076	8,152,838
受取手形及び売掛金	6,159,514	6,147,755
電子記録債権	678,800	806,126
商品及び製品	1,074,091	1,237,180
仕掛品	112,213	129,104
原材料及び貯蔵品	1,100,263	1,265,689
その他	296,469	304,741
貸倒引当金	△11,638	△13,172
流動資産合計	17,456,791	18,030,264
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,653,856	8,868,373
減価償却累計額	△6,181,031	△6,418,236
建物及び構築物 (純額)	2,472,824	2,450,137
機械装置及び運搬具	10,449,126	10,815,227
減価償却累計額	△9,037,804	△9,486,303
機械装置及び運搬具 (純額)	1,411,322	1,328,924
土地	900,539	918,553
建設仮勘定	27,108	393,194
その他	853,623	876,065
減価償却累計額	△770,569	△801,200
その他 (純額)	83,053	74,864
有形固定資産合計	4,894,848	5,165,674
無形固定資産		
ソフトウェア	146,031	261,551
無形固定資産合計	146,031	261,551
投資その他の資産		
投資有価証券	6,014,671	5,948,696
退職給付に係る資産	687,413	772,970
繰延税金資産	59,522	57,209
その他	144,444	123,071
貸倒引当金	△7,660	△7,660
投資その他の資産合計	6,898,392	6,894,287
固定資産合計	11,939,272	12,321,514
資産合計	29,396,063	30,351,778

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,356,599	3,087,323
電子記録債務	1,529,767	1,512,154
短期借入金	1,060,000	1,287,334
未払法人税等	267,767	124,691
賞与引当金	388,751	360,907
役員賞与引当金	21,680	8,060
設備関係支払手形	18,659	2,785
営業外電子記録債務	45,709	219,993
その他	654,484	619,410
流動負債合計	7,343,420	7,222,661
固定負債		
長期借入金	66,000	-
繰延税金負債	1,357,706	1,385,073
役員退職慰労引当金	150,127	123,352
退職給付に係る負債	229,976	217,119
資産除去債務	4,435	4,411
長期預り保証金	162,993	133,330
その他	4,634	8,848
固定負債合計	1,975,873	1,872,135
負債合計	9,319,293	9,094,796
純資産の部		
株主資本		
資本金	640,500	640,500
資本剰余金	289,846	289,846
利益剰余金	15,285,967	16,051,917
自己株式	△9,441	△9,441
株主資本合計	16,206,872	16,972,822
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,774,361	2,716,937
為替換算調整勘定	162,937	507,348
退職給付に係る調整累計額	248,826	289,563
その他の包括利益累計額合計	3,186,125	3,513,849
非支配株主持分	683,771	770,310
純資産合計	20,076,770	21,256,982
負債純資産合計	29,396,063	30,351,778

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	21,598,576	22,277,145
売上原価	17,616,614	18,538,707
売上総利益	3,981,961	3,738,437
販売費及び一般管理費	2,579,246	2,622,851
営業利益	1,402,715	1,115,585
営業外収益		
受取利息	3,271	4,528
受取配当金	148,691	193,843
為替差益	25,720	30,956
その他	13,036	13,763
営業外収益合計	190,719	243,092
営業外費用		
支払利息	8,092	7,917
その他	1,424	853
営業外費用合計	9,516	8,771
経常利益	1,583,918	1,349,907
特別損失		
固定資産除却損	3,090	2,955
投資有価証券売却損	2,824	-
特別損失合計	5,914	2,955
税金等調整前当期純利益	1,578,004	1,346,951
法人税、住民税及び事業税	413,403	298,148
法人税等調整額	2,340	39,449
法人税等合計	415,744	337,598
当期純利益	1,162,260	1,009,353
非支配株主に帰属する当期純利益	60,049	61,361
親会社株主に帰属する当期純利益	1,102,210	947,991

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	1,162,260	1,009,353
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,111	△58,797
為替換算調整勘定	△8,497	382,678
退職給付に係る調整額	61,632	40,736
その他の包括利益合計	33,023	364,617
包括利益	1,195,283	1,373,971
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,134,792	1,275,715
非支配株主に係る包括利益	60,490	98,256

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	640,500	289,846	14,353,075	△9,441	15,273,980
会計方針の変更による累積的影響額			△597		△597
会計方針の変更を反映した当期首残高	640,500	289,846	14,352,478	△9,441	15,273,383
当期変動額					
剰余金の配当			△168,721		△168,721
親会社株主に帰属する当期純利益			1,102,210		1,102,210
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	933,489	-	933,489
当期末残高	640,500	289,846	15,285,967	△9,441	16,206,872

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額		
当期首残高	2,795,763	170,585	187,194	3,153,543	632,298	19,059,822
会計方針の変更による累積的影響額						△597
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,795,763	170,585	187,194	3,153,543	632,298	19,059,225
当期変動額						
剰余金の配当						△168,721
親会社株主に帰属する当期純利益						1,102,210
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△21,402	△7,647	61,632	32,581	51,473	84,055
当期変動額合計	△21,402	△7,647	61,632	32,581	51,473	1,017,544
当期末残高	2,774,361	162,937	248,826	3,186,125	683,771	20,076,770

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	640,500	289,846	15,285,967	△9,441	16,206,872
当期変動額					
剰余金の配当			△182,041		△182,041
親会社株主に帰属する当期純利益			947,991		947,991
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	765,949	-	765,949
当期末残高	640,500	289,846	16,051,917	△9,441	16,972,822

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額		
当期首残高	2,774,361	162,937	248,826	3,186,125	683,771	20,076,770
当期変動額						
剰余金の配当						△182,041
親会社株主に帰属する当期純利益						947,991
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△57,423	344,410	40,736	327,723	86,538	414,262
当期変動額合計	△57,423	344,410	40,736	327,723	86,538	1,180,212
当期末残高	2,716,937	507,348	289,563	3,513,849	770,310	21,256,982

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,578,004	1,346,951
減価償却費	577,040	595,306
長期前払費用償却額	251	279
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,210	1,320
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,742	△27,843
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,840	△13,620
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△5,466	△11,358
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,209	23,162
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	18,358	△26,774
受取利息及び受取配当金	△151,962	△198,372
支払利息	8,092	7,917
有形固定資産除却損	78	2,955
投資有価証券売却損益 (△は益)	2,824	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△652,588	△72,700
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△120,163	△280,636
仕入債務の増減額 (△は減少)	897,437	△319,564
退職給付に係る調整累計額の増減額 (△は減少)	△40,455	△55,716
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△11,565	△8,311
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	42,548	62,593
その他	△67,266	△1,097
小計	2,078,684	1,024,491
利息及び配当金の受取額	151,962	198,372
利息の支払額	△9,559	△6,210
法人税等の支払額	△381,574	△442,822
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,839,513	773,831
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△534,637	△456,568
定期預金の払戻による収入	533,531	507,296
有形固定資産の取得による支出	△1,110,102	△598,914
無形固定資産の取得による支出	△43,444	△205,316
投資有価証券の取得による支出	△18,120	△19,688
投資有価証券の売却による収入	8,018	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,164,755	△773,192

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△6,000	172,334
長期借入金の返済による支出	△11,000	△11,000
配当金の支払額	△168,721	△182,041
その他の支出	△6,436	△5,821
非支配株主への配当金の支払額	△9,017	△11,717
財務活動によるキャッシュ・フロー	△201,174	△38,246
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,954	170,145
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	470,628	132,537
現金及び現金同等物の期首残高	7,123,104	7,593,733
現金及び現金同等物の期末残高	7,593,733	7,726,270

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(債権の取立不能または取立遅延のおそれについて)

当社の連結子会社である㈱ネスコ（以下「ネスコ」）において、ネスコが納入した原材料を使用して製造した当該取引先の製品に不具合が発生したことを理由とする支払留保の通知があり、期日が経過しても売掛金が入金されない事態となりました。ネスコは製品不具合の詳細説明を求めるとともに、取引基本契約に基づき支払の履行を求める催告を行いました。当該の原材料のみならずすべての売掛金について支払がなされない状態が続き、取立不能または取立遅延のおそれが生じております。当連結会計年度末の売掛債権残高381,755千円の取立不能または取立遅延のおそれのある対象債権の回収のためにネスコは当該取引先を相手とした訴訟を2022年12月に提起し、支払義務の履行を求めていく方針です。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは産業用包装資材およびその周辺事業を国内外にて展開しております。経営管理においては、当社グループが取り扱う製品・商品・サービスを、その機能・形状・素材によって、重包装袋、フィルム製品、コンテナおよび不動産賃貸に区分し、区分ごとの損益集計および戦略立案を行っております。

この状況を踏まえ、当社はマネジメント・アプローチに基づいて、「重包装袋」「フィルム製品」「コンテナ」「不動産賃貸」の4つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報
前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	重包装袋	フィルム製品	コンテナ	不動産賃貸	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	13,266,423	3,917,940	1,925,131	-	19,109,495	2,232,740	21,342,235
その他の収益	-	-	-	256,341	256,341	-	256,341
外部顧客に対する売上高	13,266,423	3,917,940	1,925,131	256,341	19,365,836	2,232,740	21,598,576
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	13,266,423	3,917,940	1,925,131	256,341	19,365,836	2,232,740	21,598,576
セグメント利益	1,215,151	260,974	29,535	160,462	1,666,124	165,414	1,831,538
セグメント資産	14,786,219	3,269,438	1,421,992	627,480	20,105,130	2,187,334	22,292,464
その他の項目							
減価償却費	436,978	49,951	10,408	34,526	531,865	16,471	548,336
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	748,260	58,819	5,603	-	812,683	8,354	821,037

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装用原材料、包装用機械、その他関連製品等を含んでおります。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	重包装袋	フィルム製品	コンテナ	不動産賃貸	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	13,512,254	4,326,658	2,035,180	-	19,874,093	2,158,301	22,032,394
その他の収益	-	-	-	244,750	244,750	-	244,750
外部顧客に対する売上高	13,512,254	4,326,658	2,035,180	244,750	20,118,844	2,158,301	22,277,145
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	13,512,254	4,326,658	2,035,180	244,750	20,118,844	2,158,301	22,277,145
セグメント利益	1,071,384	92,341	15,128	149,721	1,328,576	187,588	1,516,164
セグメント資産	15,528,797	3,408,012	1,419,829	618,162	20,974,801	2,218,940	23,193,741
その他の項目							
減価償却費	460,762	51,737	11,412	32,520	556,433	17,174	573,608
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	706,191	65,897	7,767	25,900	805,756	7,911	813,667

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装用原材料、包装用機械、その他関連製品等を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	19,365,836	20,118,844
「その他」の区分の売上高	2,232,740	2,158,301
連結財務諸表の売上高	21,598,576	22,277,145

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,666,124	1,328,576
「その他」の区分の利益	165,414	187,588
全社費用（注）	△428,822	△400,579
連結財務諸表の営業利益	1,402,715	1,115,585

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,105,130	20,974,801
「その他」の区分の資産	2,187,334	2,218,940
全社資産（注）	7,103,599	7,158,037
連結財務諸表の資産合計	29,396,063	30,351,778

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない投資有価証券等であります。

(単位：千円)

その他項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	531,865	556,433	16,471	17,174	28,703	21,697	577,040	595,306
有形固定資産および無形固定資産の増加額	812,683	805,756	8,354	7,911	52,808	64,765	873,846	878,433

(注) 有形固定資産および無形固定資産の増加額の調整額は、本社システムの投資額等であります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	タイ国	その他	合計
18,763,930	2,231,185	603,459	21,598,576

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「その他」の金額は、日本およびタイ国を除いた地域の売上高であります。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	タイ国	合計
3,848,400	1,046,448	4,894,848

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	タイ国	その他	合計
19,312,660	2,263,321	701,163	22,277,145

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「その他」の金額は、日本およびタイ国を除いた地域の売上高であります。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	タイ国	合計
4,101,208	1,064,466	5,165,674

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	
1株当たり純資産額	4,367円 75銭	1株当たり純資産額	4,614円 07銭
1株当たり当期純利益金額	248円 24銭	1株当たり当期純利益金額	213円 51銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	1,102,210	947,991
普通株主に帰属しない金額 (千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益金額 (千円)	1,102,210	947,991
期中平均株式数 (株)	4,440,039	4,440,039

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,082,474	4,865,490
受取手形	280,005	233,820
電子記録債権	630,997	716,471
売掛金	4,767,111	4,639,533
商品及び製品	878,177	933,009
仕掛品	69,546	80,199
原材料及び貯蔵品	540,751	591,197
前払費用	30,689	31,851
未収入金	212,392	195,623
その他	23,894	30,512
貸倒引当金	△591	△579
流動資産合計	12,515,449	12,317,131
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,431,814	1,418,994
構築物	179,207	169,053
機械及び装置	991,426	907,126
車両運搬具	16,919	12,534
工具、器具及び備品	47,779	37,364
土地	373,468	373,468
建設仮勘定	22,043	393,194
有形固定資産合計	3,062,660	3,311,735
無形固定資産		
ソフトウェア	143,342	259,595
無形固定資産合計	143,342	259,595
投資その他の資産		
投資有価証券	5,897,214	5,847,477
関係会社株式	1,075,719	1,075,719
前払年金費用	491,463	532,791
その他	129,964	103,439
貸倒引当金	△5,610	△5,610
投資その他の資産合計	7,588,752	7,553,817
固定資産合計	10,794,755	11,125,149
資産合計	23,310,204	23,442,280

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	80,504	67,876
電子記録債務	1,570,237	1,591,645
買掛金	2,634,558	2,521,607
短期借入金	850,000	850,000
未払金	175,741	109,213
未払費用	296,590	306,540
未払法人税等	195,436	58,083
未払消費税等	18,868	35,238
賞与引当金	353,315	324,858
役員賞与引当金	19,240	8,060
設備関係支払手形	18,659	2,785
営業外電子記録債務	45,709	219,993
その他	54,437	52,120
流動負債合計	6,313,298	6,148,025
固定負債		
退職給付引当金	278,842	264,016
役員退職慰労引当金	113,425	104,686
資産除去債務	2,879	2,855
長期預り保証金	162,993	133,330
繰延税金負債	1,210,427	1,224,183
固定負債合計	1,768,568	1,729,071
負債合計	8,081,867	7,877,097
純資産の部		
株主資本		
資本金	640,500	640,500
資本剰余金		
資本準備金	289,846	289,846
資本剰余金合計	289,846	289,846
利益剰余金		
利益準備金	160,125	160,125
その他利益剰余金		
配当平均積立金	674,886	710,407
固定資産圧縮積立金	307,152	292,733
別途積立金	8,930,000	9,430,000
繰越利益剰余金	1,513,492	1,376,602
利益剰余金合計	11,585,656	11,969,867
自己株式	△9,441	△9,441
株主資本合計	12,506,561	12,890,772
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,721,775	2,674,409
評価・換算差額等合計	2,721,775	2,674,409
純資産合計	15,228,337	15,565,182
負債純資産合計	23,310,204	23,442,280

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	15,960,508	16,496,277
売上原価	13,223,728	14,059,187
売上総利益	2,736,780	2,437,089
販売費及び一般管理費	1,982,184	1,985,244
営業利益	754,596	451,845
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	213,634	283,789
その他	34,881	35,357
営業外収益合計	248,515	319,147
営業外費用		
支払利息	5,117	5,162
その他	517	343
営業外費用合計	5,634	5,506
経常利益	997,477	765,486
特別損失		
固定資産除却損	3,049	2,955
特別損失合計	3,049	2,955
税引前当期純利益	994,427	762,530
法人税、住民税及び事業税	271,182	161,612
法人税等調整額	2,747	34,665
法人税等合計	273,929	196,277
当期純利益	720,498	566,252

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				利益剰余金 合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金				
				配当平均 積立金	固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	640,500	289,846	160,125	674,886	322,293	8,430,000	1,447,172	11,034,477
会計方針の変更による 累積的影響額							△597	△597
会計方針の変更を反映し た当期首残高	640,500	289,846	160,125	674,886	322,293	8,430,000	1,446,575	11,033,879
当期変動額								
剰余金の配当							△168,721	△168,721
当期純利益							720,498	720,498
固定資産圧縮積立金の 取崩					△15,140		15,140	-
別途積立金の積立						500,000	△500,000	-
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	△15,140	500,000	66,917	551,776
当期末残高	640,500	289,846	160,125	674,886	307,152	8,930,000	1,513,492	11,585,656

	株主資本		評価・換算 差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	
当期首残高	△9,441	11,955,382	2,754,007	14,709,389
会計方針の変更による 累積的影響額		△597		△597
会計方針の変更を反映し た当期首残高	△9,441	11,954,785	2,754,007	14,708,792
当期変動額				
剰余金の配当		△168,721		△168,721
当期純利益		720,498		720,498
固定資産圧縮積立金の 取崩		-		-
別途積立金の積立		-		-
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)			△32,231	△32,231
当期変動額合計	-	551,776	△32,231	519,545
当期末残高	△9,441	12,506,561	2,721,775	15,228,337

当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金	利益剰余金					利益剰余金 合計
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金				
				配当平均 積立金	固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	640,500	289,846	160,125	674,886	307,152	8,930,000	1,513,492	11,585,656
当期変動額								
剰余金の配当							△182,041	△182,041
当期純利益							566,252	566,252
配当平均積立金の積立				35,521			△35,521	-
固定資産圧縮積立金の取崩					△14,419		14,419	-
別途積立金の積立						500,000	△500,000	-
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	-	-	-	35,521	△14,419	500,000	△136,890	384,211
当期末残高	640,500	289,846	160,125	710,407	292,733	9,430,000	1,376,602	11,969,867

	株主資本		評価・換算 差額等	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	
当期首残高	△9,441	12,506,561	2,721,775	15,228,337
当期変動額				
剰余金の配当		△182,041		△182,041
当期純利益		566,252		566,252
配当平均積立金の積立		-		-
固定資産圧縮積立金の取崩		-		-
別途積立金の積立		-		-
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)			△47,366	△47,366
当期変動額合計	-	384,211	△47,366	336,845
当期末残高	△9,441	12,890,772	2,674,409	15,565,182

5. その他

役員の異動

役員の異動については2023年4月25日に別途開示しております。